

登録有形文化財（建造物）答申一覧

令和5（2023）年3月17日（金）文化審議会答申 栃木県分

名称	所在地	建築年代等	特徴等
はまだがまながやもん 濱田窯長屋門	芳賀郡益子町 大字益子字日 向 3387 他	M 前期 S9(1934) 移築	陶芸家濱田庄司がバーナード・リーチを迎えるにあたり、近隣農村から移築し、滞在室と共同作陶室に改修した入母屋造り茅葺きの長屋門。室内空間には力強い梁組を見せる。
からさわやまじんじゃほんでん 唐澤山神社本殿	佐野市富士町 字富士山 1409-3 他	M41(1908)	国史跡唐沢山城跡に所在する明治期別格官幣社。本殿は本丸跡にある一間社流造。拝殿は入母屋造り平入りで、葺戸を多用して四方に縁を巡らす。中門祝詞屋及び透塀は菱格子と襷棧で飾り、本殿を囲む。いずれも木柄太く雄大さを備えつつ装飾は簡素、配置等含めて制限図式の影響が明らか。参拝門は神社創建時に門と拝殿を兼ねた建物で、柱に節が多く境内整備の苦勞が見て取れる。神楽殿は二の丸跡にある入母屋造りの建物で、奥に神棚を備え、板敷として三方は葺戸で祭礼空間となる。神橋は四ツ目堀に架かる鉄筋コンクリート造の単桁橋で、御影石の擬宝珠欄干など石橋風として歴史的景観を形成する。
からさわやまじんじゃはいでん 唐澤山神社拝殿	佐野市富士町 字富士山 1409-3 他	M42(1909)	
からさわやまじんじゃちゅうもん のりと や 唐澤山神社 中門 祝詞屋 及び透塀	佐野市富士町 字富士山 1409-3 他	M42(1909)	
からさわやまじんじゃさんばいもん 唐澤山神社参拝門	佐野市富士町 字富士山 1409-3 他	M16(1883) M41(1908) 頃移築	
からさわやまじんじゃかぐらでん 唐澤山神社神楽殿	佐野市栃本町 字唐沢山 3598-2	T4(1915)	
からさわやまじんじゃしんきょう 唐澤山神社神橋	佐野市富士町 字富士山 1409-3	T13(1924)	



提供者：益子町教育委員会

濱田窯長屋門



提供者：益子町教育委員会

濱田窯長屋門内観



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社本殿



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社拝殿



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社中門祝詞屋及び透塀



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社参拝門



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社神楽殿



提供者：佐野市教育委員会

唐澤山神社神橋